

Governor's Monthly Communication

ガバナー月信

Vol. **4**

2017.10.1

Rotary International District 2690 《2017-2018》



2017-2018年度
国際ロータリー会長

イアン H.S. ライズリー

国際ロータリー第2690地区 (鳥取・島根・岡山)
2017-2018年度地区ガバナー

池上 正

Contents

- 2 ……地区ガバナーメッセージ
- 3 ……Barry Rassin & Mark Maloney
～ 二人のRI会長を選ぶ ～
- 4 ……米山記念奨学会 一問一答
- 5 ……第3ゾーン戦略計画推進セミナー
- 6～7 ……地区便り
- 8 ……出席報告



梅雨の晴れ間の鮮やかな青空のもと
映える化学プラント群と新社屋
〈写真提供:三菱ガス化学(株)水島工場〉





米山月間に因んで

地区ガバナー

池上 正

米山記念奨学会についてはロータリアンの皆様は既によくご存じと思いますが、今一度情報を共有したいと思います。ロータリー米山記念奨学会は外国人留学生を支援する民間最大の奨学団体です。勉学または研究のために来日し、大学等教育機関に在籍する外国人留学生に対して奨学金を支給し、ロータリーの理想とする国際理解と親善に寄与することを目的としています。米山記念奨学事業の使命は、将来日本と世界を結ぶ「架け橋」となって国際社会で活躍しロータリー運動のよき理解者となる人材を育成すること、国際奉仕と人材育成が使命です。初代会長は日本ロータリーの父と呼ばれた米山梅吉氏です。この奨学事業には皆様からの寄付金年間約15億円が充てられ、毎年800名弱の主としてアジアからの奨学生たちを支援しております。2017-2018年度も地区目標6として、皆様には米山奨学会への支援を一人当たり普通寄付5000円・特別寄付10,000円をお願いしております。私事ですが私も日本育英会から奨学金をいただいていた。特に海外からの志の高い学生達にとってその意義の大きさは計り知れないものがあると推察しております。

本年度のRI2690地区奨学生は海外応募、継続を含め29名が選ばれました。去る4月22日にオリエンテーション・歓迎会が行われ、奨学生たちからは新たな決意が表明され、世話クラブのカウンセラーからは力強い支援の挨拶がありました。奨学生たちは少なくとも月1回世話クラブの例会に参加することが義務付けられています。基調講演をされた米山奨学会学務・学友担当武本素子さんによれば、奨学生のほとんどが「奨学生に

なっていてよかった」とアンケートに答え、その理由として「経済的に支えられた」、「奉仕の心を学ぶことができた」と述べています。

奨学生たちをロータリーで支援する意義を考えてみたいと思います。

奨学生にとって世話クラブとの付き合いは学びの機会です。クラブ行事に参加することでロータリーについて学び実践することが第一です。ロータリークラブはもっとも多様性に富んだ人々の集まりであり日本社会の縮図ともいえます。日本、日本人とは何かを学ぶ絶好の機会です。また人生経験豊富な先人に学び自分自身を磨くことができます。

一方ロータリークラブにとっては新たな「血液」注入の機会であります。イアンHSライズリーRI会長は女性と若手が「making real difference」と言っています。私の所属する倉敷南ロータリークラブは私の在籍中に二人の奨学生を受け入れました。中国からの劉莉莉さんと韓国からの李眞映さんです。お二人はクラブの活動に積極的に参加し、会員との親睦を深めました。

若人たちは変化をもたらすきっかけになります。今回幾つかのクラブに初めて世話クラブを引き受けて頂きました。そのうちの一つ倉敷中央ロータリークラブは会員数15名のクラブですが女性会員が50%を超えチャレンジングを特徴とするクラブです。

世話クラブを引き受けることはクラブに変化をもたらす良い機会だと思います。まだのクラブは是非チャレンジしてください。



Barry Rassin & Mark Maloney

～ 二人のRI会長を選ぶ ～

2017・RI会長指名委員会委員
PRID

渡辺 好政

RI理事の任期（2年間）の全期間を務めたロータリアンは、RI会長選挙に立候補することができる。RI事務総長の呼びかけに応じてRI会長に立候補の意思を表明したロータリアンは、所定の指名手続きを経て、就任2年前にRI会長指名委員会によって指名を受ける。そして、その年の米国中部時間の10月1日までにchallengeがなければRI会長ノミニーとなり、その年度の国際大会での選挙人の投票によって選挙され当選すれば、指名を受けた国際大会の最終日に感動的な受諾演説を行い、次年度の7月1日より、はれて、RI会長エレクトとしてRI理事会のメンバーとなり、RI会長エレクトとしての任期を1年務めた翌年にRI会長を務めることになる。

しかし、今年は違っていた。

2019-20年度RI会長就任予定のRI会長ノミニー選出のために、Evanstonより送られてきた多くの関係資料を読み込んでいるとき、Ian Riseley RI会長から特別な問い合わせが入った。内容は、「Yoshiさんは、8月8日の火曜日も宿泊するようホテルを予約しているが、何か差支えがあれば連絡してほしい」とのこと。「OK」と返信したところ、実は、慎重に審議したところ、2017-18年度RI会長エレクトSam Oworiさんが急死したので、2017年RI会長指名委員会で、2017-18年度RI会長エレクトを指名してほしいとのこと。つまり、2017年RI指名委員会は、2人のRI会長を指名することとなった。

8月7日（月曜日）快晴。

懐かしいOne Rotary Centerの18階、RI理事会会議室に委員たちが集まり、日本からは黒田正弘委員と私が出席をしている。2017年RI会長指名委員会の開会となり、RI会長立候補者へのInterviewでの質問内容、質問者も決定したところで、決められた順序でのcandidatesに対するinterviewが始まり、次いで、投票に移り、最終決戦投票に2人が選

ばれ、投票の結果、2019-20年度RI会長候補として米国アラバマ州Decatur RC所属のMark Daniel Maloneyさんを指名した。MarkさんはHarvard出身の弁護士であり、DG, RID, TRF Trustee, 2014年Sydney 国際大会委員長、など、多くのRIの役職を歴任された。Gay夫人も同業という弁護士一家。

8月8日（火曜日）快晴、やや風が強い。さすがにWindy Cityだ。

この日は、2017-18年度RI会長エレクトの指名委員会だ。一次の投票の結果、6位が2人となったので、Interviewをうけるcandidatesは合計7人となる。2人になった後の最終投票の結果、私と同期のRI理事を務めた、Barry Rassinさんが当選した。Ianに続いて、Barryと、続けて、2人も私と同期のRI会長が出るとは、世のめぐり逢いにもしばし感嘆。実は2006-08年度の本来のRI理事は、アメリカはフロリダのMilton Johnsさんだったが、RI理事就任直後に心臓の疾患により、doctor stopがかかり、補欠だったBarryが代わりにRI理事になった。それが、今回のRI会長への道につながるとは、当時の誰も想像できないことだった。今回は、通常の場合より1か月はやめて、9月1日、Ian RI会長、RI理事会の了承のもと、Barry Rassinは、RI会長エレクトとなった。

Barryさんは、Florida大学大学院で健康と病院管理学のMBAを取得後、現在、大きな健康増進・医療関係のビジネスを11以上の施設を基盤にして展開しており、それぞれ、管理者、CEO、会長などの役職にあり、1980年来のロータリアンで職業分類はHospital Administration(病院・医療管理)。DG, COL代表議員(3回)、2010年Haiti地震の救援活動では6百50万ドルの募金活動を行い被災者の支援を行った。RIの各種委員会委員、PolioPlus地区委員長、超我の奉仕賞、その他の受賞多数。



RIPE(2018-19) バリー・ラシンとPRID渡辺好政



RIPN(2019-20) マーク・ダニエル・マローニー



米山記念奨学会 一問一答

米山記念奨学会 理事

橋本 譲 (倉敷RC)

*米山記念奨学会って何ですか？

それは勉学、研究を志して日本に留学する外国人留学生に対して、全国ロータリアンからの寄付金で奨学金を支給、日本に対する国際理解と親善を深めるよう組織された日本のロータリーの留学生支援機構です。

*始められたのはいつですか？

この事業は、日本ロータリーの産みの親といわれる東京RCの創立者 米山梅吉氏 (1946年没) の功績と遺徳をたたえ、1953年、東京RCが「米山基金」として募金を始めたのがきっかけとなりました。

その後、東京RCは、全国のRCに参加を呼びかけて全国組織となり、1957年には「ロータリー米山奨学委員会」が発足、今は「公益社団法人 ロータリー米山記念奨学会」となっています。

*財源はどこから？

支給される奨学金、機構の運用等全てが、日本のロータリアンの寄付によってまかなわれています。

寄付には、普通寄付と特別寄付の2種類があります。普通寄付とは、各々のクラブが一人当たりの金額を定め、年会費のような形で徴収しているのが一般的です。特別寄付は、個人、法人あるいはクラブが任意に寄付するものです。いわばロータリー会員の善意の結晶といえるでしょう。いずれの寄付も、税法上の優遇措置があります。

*寄付に対する表彰などは？

個人寄付では、累計3万円で準米山功労者、10万円で米山功労者と呼ばれますが、100万円以上はメジャードナーとなります。メジャードナーにはピンバッジが、更に100万円毎にクリスタルの盾が贈られます。

法人寄付に対しては、米山一準・特別一功労法人などの呼称がつけますが、手元に届くのは感謝状、あるいは盾に止まります。

*米山奨学金制度を特長づけるものは？

世話クラブと、カウンセラーの存在です。地区に割り当てられる奨学生の員数は、地区からの奨学金への寄付額で決まります。奨学生が決まったら、地区は各々の奨学生の通学、生活地域から、留学生一人ひとりに「世話クラブ」を決めます。世話クラブは、会員の中から「カウンセラー」を任命、カウンセラーは個々の奨学生の生活全般についての相談役になります。

こうして米山奨学生は、クラブ例会への出席 (毎月1回以上の義務) や、地域での奉仕活動に参加することにより、より深く日本を理解し、ロータリーが求める奉仕の心を学ぶのです。

■総括■

2015～16年度、寄付金収入は15億8千万円、奨学生は740名、過去累計では、19,200人、出身国は124ヶ国に及び、我が国最大の民間奨学機構であることがわかります。

奨学生を国別にみると、中国301人、韓国114人、ベトナム94人、台湾32人、以下ネパール、インドネシア、タイ...とつづきますが、毎年中国人奨学生が多いのが目につきます。

私の個人的見解ですが、世界第2位の経済大国となった中国に何故多くの奨学金がいくのか、もっと貧しい国からの奨学生を請けるにはどうすればよいか、学校からの推薦のあり方等、工夫も必要でしょう。



RI第3ゾーン戦略計画推進セミナー

第3ゾーンA・RRFC

佐藤 芳郎

斉藤RI理事、石黒RI理事、北ロータリー財団管理委員と渡辺元RI理事ほか多くの地区内外ご来賓をお迎えして、標記セミナーが7月8日に岡山で開催されました。ロータリーコーディネーター(RC)、ロータリー公共イメージコーディネーター(RPIC)、ロータリー財団地域コーディネーター(RRFC)の主催で、ゾーン内11地区の地区ガバナー及び地区財団委員長等が出席し、RIおよびロータリー財団(TRF)の理解を深め、ロータリー活動をより活性化するための戦略計画推進を基本テーマとするセミナーでした。開催地の当地区からはガバナー補佐と各クラブの会長や会長エレクトも参加しましたので、各グループやクラブの年度運営のあり方を再確認する大変よい機会となったと思います。

斉藤RI理事からは「RIは時代の変化に即応した変革を志向しており、規定審議会ではクラブ運営の柔軟性を大幅に認め、クラブ及びクラブ運営の多様化によってロータリーの新しい進化を図ろうとしている。また、RIでは増強が最重点項目の一つであるが、日本での会員数は9万人弱を継続する状況にあり、残念ながら従来の3ゾーンから2.5ゾーンへの縮小が予定されている。このためRIへは今迄4年に3人の理事を選出していたが、将来的には2.5人しか出せなくなる。各地区と各クラブがRIの進化に追いつくための戦略計画を練り上げて、変化に対応していただきたい。」とご挨拶がありました。三木RI理事エレクトは規定審議会で認められたクラブ運営の柔軟化内容を解説され、これを活用したクラブ運営の多様化や増強・拡大等の戦略策定と実践が強く望まれると力説されました。

ロータリーカード・ゾーンコーディネーターからは利用額の一部がTRFへ返戻されるので、カード保有率と使用額をともに増加させて財団支援するよう要望がありました。

RCからは、増強には一層の会員多様化が重要で、例えば若い人々や女性をターゲットにした増強計画の重要性等が、RPICからはロータリーの素晴らしい理念や奉仕実績等の積極的な広報や、若い世代へのPRの重要性等が強調されました。RRFCからはさらなる奉仕のための財団寄付をお願いしたい、特に3年後に地区で50%を利用可能(DDF)となる年次寄付が大切なこと、各地区・クラブでの奉仕実践にDDFの有効活用を期待する旨、ポリオ撲滅ゾーンコーディネーターからは発症数激減の状況と、撲滅迄に不可欠なワクチン注射への切換にかかる莫大な資金について各国政府からも拠金同意を得られつつある報告、恒久基金/大口寄付アドバイザーからは今まで以上の大口寄付依頼がありました。

本年度からスタートする「水と衛生のための大口寄付推進計画委員会」からは、世界には安全な飲み水や衛生的な生活環境を確保できない人々がまだ多数いるので、これを改善する人道支援寄付にご協力をお願いしたいとの依頼が、また出席した各地区ガバナーは各地区特有の課題事項とその解決策等を報告し、また本年度の抱負を力強く発表しました。

最後に、石黒RI理事から、「多方面にわたった間口の広いセミナーでしたが、RIやTRFの現況と目標をよく理解して、地区やクラブへ持ち帰って、是非充実した意義深い年度を実現して下さい。」との講評で閉会となりました。ご参加の皆様、暑中、大変ご苦勞様でした。

月信8月号 掲載漏れの訂正とお詫び

8月号 地区便りの掲載内容に漏れがございました。下記のとおりあらためて掲載しお詫び申し上げます。

2017年7月新会員のご紹介



三浦 隆
松江南RC



貴谷 健史
松江南RC

ポール・ハリス・
ソサエティ入会



谷 俊彦
玉野RC

ポール・ハリス・
フェロー



木美 俊彦
米子東RC

クラブポリオプラス寄付

- 倉吉RC/180.18ドル ●大社RC/67.40ドル
- 児島東RC/450.45ドル ●岡山RC/2,735.03ドル
- 岡山南RC/1,000.00ドル

クラブ年次基金

- 笠岡RC/678.81ドル
(ミリオンダラーミール、年次寄付)

米山記念奨学会への寄付 (クラブ普通寄付)

- 倉吉東RC[110,000円] ●鳥取北RC[120,000円] ●鳥取西RC[130,000円] ●境港RC[122,500円] ●米子南RC[217,000円]
- 松江RC[162,500円] ●松江南RC[170,000円] ●松江しんじ湖RC[127,500円] ●隠岐西郷RC[44,000円] ●出雲RC[130,000円]
- 出雲中央RC[107,500円] ●出雲南RC[330,000円] ●大社RC[132,500円] ●江津RC[90,000円] ●浜田RC[140,000円]
- 益田RC[100,000円] ●益田西RC[115,000円] ●大田RC[70,000円] ●井原RC[105,000円] ●笠岡RC[138,000円]
- 笠岡東RC[126,000円] ●新見RC[63,000円] ●総社RC[72,500円] ●総社吉備路RC[80,000円] ●玉島RC[72,500円]
- 児島RC[62,500円] ●児島東RC[40,000円] ●倉敷RC[328,000円] ●倉敷南RC[183,000円] ●倉敷水島RC[60,000円]
- 倉敷瀬戸内RC[92,500円] ●真庭RC[175,000円] ●美作RC[58,000円] ●津山RC[207,500円] ●津山中央RC[65,000円]
- 津山西RC[77,500円] ●岡山RC[275,000円] ●岡山東RC[285,000円] ●岡山北西RC[132,500円] ●岡山後楽園RC[135,000円]
- 岡山旭川RC[125,000円] ●岡山中央RC[170,000円] ●岡山南RC[474,000円] ●玉野RC[87,500円] ●岡山備南RC[75,000円]
- 岡山城RC[66,000円] ●岡山岡南RC[65,000円] ●岡山丸の内RC[120,000円] ●岡山西RC[140,000円]
- 岡山西南RC[140,000円]

地区便り 2017年8月新会員のご紹介



吉田 孝宏
倉吉東RC



石見 真嗣
倉吉東RC



磯江 淳
倉吉東RC



中本 孝
鳥取北RC



田淵 明彦
米子RC



八幡 康久
米子RC



入江 道憲
米子RC



長田 豊生
米子南RC



賀本 裕則
米子南RC



青木 範人
松江RC



竹岡 ゆかり
松江RC



赤木 利光
松江東RC



龍岩 正憲
松江南RC



安部 邦男
松江しんじ湖RC



岡崎 朝臣
松江しんじ湖RC



三代 尚晃
隠岐西郷RC



西村 武也
出雲RC



伊藤 信二
出雲RC



丸尾 聖治
大社RC



今井 裕一
高梁RC



長谷川 新二
高梁RC



小野 高広
玉島RC



石原 和広
倉敷RC



高橋 一成
倉敷RC



堀木 幹夫
倉敷南RC



藤田 研二
岡山RC



寺坂 幸治
岡山東RC

地区便り ローターリー財団への寄付

ポール・ハリス・フェロー



恵谷 龍二
笠岡東RC

ベネファクター



田原 隆盛
新見RC

ポリオプラスへの寄付



田原 茂穂
新見RC



大和 豊子
岡山南RC



槌田 正則
玉野RC

ポール・ハリス・フェロー



井上 賢明
米子東RC



国定 謙作
笠岡RC



河本 正夫
高梁RC



加藤 敏行
高梁RC

ポール・ハリス・フェロー



橋本 譲
倉敷RC



池上 正
倉敷南RC



江見 正暢
津山RC



中島 義雄
岡山RC



中島 範久
岡山RC



小川 清弘
岡山南RC

クラブポリオプラス寄付

出雲南RC……297.30ドル

玉島RC……750.00ドル

津山RC……774.77ドル

ポリオプラスにご寄付をいただいた方々

出雲南RC

吉郷純一、浅津和人、福田康平、福田新治、布野浩之、古川精次、儀満秀明、後藤英夫、原田明成、秦 正、林 不動、榎野圭子、井上克夫、石橋正吉、石田修司、石飛 真、板倉靖雄、伊藤禮嗣、鑑谷 清、金山利行、勝部祥司、勝部祐治、川上泰志、木村竜生、小玉 浩、森原京之、横野安浩、松本 毅、三島一男、三代和憲、水谷厚志、水谷 勲、持田隆治、森山南子、本常恵三、永田 実、錦織 正、錦織正二、西本巧恵、小川 敬、小川哲治、大國行雄、小村尚子、佐々木昭文、佐藤大樹、佐藤克朗、塩野裕士、澄川達夫、須谷生男、須山泰則、高橋扶治夫、高橋信治、竹下尚子、竹内一夫、田中 充、東儀君子、土井豆勝磨、打田理成、山田隆三、山田明由、山本祥二、山本由香里、山根 茂、山内深明、米原彰男、米山幸男

クラブ年次基金

倉吉中央RC

24,000ドル(1ドル寄付)

岡山RC

727.30ドル

(ミリオンダラーミール、新会員寄付)

年次基金にご寄付をいただいた方々

境港RC 庄司尚史

米子東RC

永島清孝、野坂美仁、赤木勇夫、上森英史、中田智尚、荒川圭三、荒川雄司、野津一成、西澤賢史、木山力哉、赤山俊寛、小椋賢志、宇田川俊宏、細田耕治、種田 進、石井敬義、宮本 守

津山RC

秋田健仁、秋山政徳、朝比奈史章、飯綱浩二、石原祐佑、稲葉伸次、井上 治、浮田佐平、浮田芳典、鶴崎 実、小原茂輝、小原卓也、小原富治雄、梶岡秀成、勝山 敏、川上昌俊、川崎健文、神崎信輔、菅田 茂、菊田裕也、岸田智久、河本秀生、近堂洋洋、笹井茂樹、佐武紀明、佐野芳章、柴田和正、須江英典、全本静弘、高橋寿治、葛多英代、多胡幸郎、只友世毅子、田中勝子、友末誠夫、中島仕太、永禮恭司、額田雅之、橋本彰郎、長谷川隆嗣、馬場 茂、日笠靖夫、福岡正城、福原 徹、藤木茂馬、松田欣也、松本裕之、豆原直行、光岡明弘、森 高正、山岡正知、山岡道博、山田英生、山本隆之、山本俊彦、吉田緒史、吉田誠五

メモリアル・コントリビューター

津山RC

脇 容子がご主人、脇 利幸のために

岡山後楽園RC

藤原 衣都子のご尊父、

由良 眞言のために

地区便り 米山記念奨学会への寄付

米山功労者メジャードナー



河本 正夫
高梁RC



大和 豊子
岡山南RC



橋本 譲
倉敷RC



武 和志
岡山東RC

米山功労者

クラブ特別寄付

出雲南RC …… 33,000円(米山ランチ)

笠岡RC …… 24,288円(米山ランチ)

笠岡東RC …… 19,200円(米山ランチ)

クラブ普通寄付

倉吉RC …… 137,500円

倉吉中央RC …… 60,000円

米子RC …… 165,000円

松江RC …… 162,500円

松江東RC …… 132,500円

クラブ普通寄付

平田RC …… 105,000円

倉敷東RC …… 100,000円

岡山北RC …… 110,000円

岡山西RC …… 140,000円

個人特別寄付

岡山東RC

赤松興一、土井雅人、藤坂浩匡、福武義修、池田博昭、井上 一、石井英行、勸藤 晋、菅原一則、木村 旭、黒住陽一、近藤聡司、松平 歩、宮本誠一、森元幹雄、中井祐司、仁科恭一郎、大河原喬、大塚 学、齋藤信也、更井正人、末藤達也、菅野正則、辻 和英、渡邊修司、山下和也、米田孝寿雄、安藤典男、舟橋弘晃、日名一誠、弘中 環、井上和宣、影山修司、神田 肇、北村正亮、小橋雅治、眞殿重典、松本 崇、西本 晃、西下裕平、大橋正和、岡崎秀紀、大澤俊哉、斎藤良仁、佐藤英明、諸國真太郎、高藤祥嗣、友野昌平、富谷拓典、内山 淳、浮田 貴、若林寛夫、和氣伸吉、渡辺 学、山田泰照、横手典明、福原弘之

訃報

謹んで哀悼の意を表し、
ご冥福をお祈りします。



脇 利幸 (津山RC)

逝去日/2017年8月11日

享年/71歳

入会日/1987年6月1日



小椋 懋 (津山西RC)

逝去日/2017年8月7日

享年/78歳

入会日/1997年7月1日



山形 守 (備前RC)

逝去日/2017年8月4日

享年/87歳

入会日/1972年6月16日

北部九州豪雨災害被災者に対する義援金送金のご報告

クラブの皆様へ北部九州豪雨災害被災者に対する義援金送金をお願いを申し上げましたところ、快く義援金を頂戴いたし誠にありがとうございました。お預かりしました北部九州豪雨災害被災者に対する義援金3,000,000円は、8月25日付、国際ロータリー第2700地区ガバナー 安増 惇夫様へお送り申し上げました。

以上、ご報告申し上げます。

国際ロータリー第2690地区

地区代表幹事 廣本 孝良

出席報告(2017年8月)

クラブ名	make-up 後 出席率	ホームクラブ 出席率	例 会 数	会 員 数			
				7月1日	8月末	内女性 会 員	増減
第1グループ	智 頭	88.89%	83.33%	4	9	9	0
	倉 吉	92.92%	73.58%	4	55	54	▲1
	倉吉中央	97.92%	75.00%	4	24	24	2
	倉吉東	94.64%	68.45%	4	44	47	3
	鳥 取	98.85%	79.77%	3	61	60	▲1
	鳥取中央	84.68%	84.68%	3	38	39	1
	鳥取北	85.26%	82.11%	4	48	51	5
	鳥取西	89.54%	81.70%	3	52	53	1
	小計(8)	91.84%	77.79%	331	337	17	6
第2グループ	境 港	83.54%	71.43%	4	49	48	▲1
	米 子	76.35%	59.61%	3	66	70	3
	米子中央	81.43%	71.19%	4	33	35	2
	米子東	84.10%	63.66%	4	102	104	8
	米子南	81.52%	72.28%	3	62	65	4
	小計(5)	81.83%	66.36%	312	322	18	10
第3グループ	松 江	93.20%	73.49%	4	65	69	1
	松江東	93.20%	84.47%	4	53	54	1
	松江南	91.54%	82.14%	3	68	71	5
	松江しんじ湖	93.10%	76.85%	4	51	53	9
	隠岐西郷	93.10%	73.56%	4	22	22	0
	小計(5)	92.82%	78.43%	259	269	16	10
第4グループ	平 田	81.82%	77.27%	4	42	42	2
	出 雲	80.32%	71.81%	4	52	52	3
	出雲中央	85.60%	73.60%	3	43	43	4
	出雲南	98.48%	77.78%	3	66	66	6
	大 社	68.72%	67.18%	4	53	54	4
第5グループ	江 津	70.00%	65.12%	4	36	35	▲1
	浜 田	80.77%	74.36%	3	56	55	▲1
	益 田	92.98%	84.21%	3	19	19	3
	益田西	88.04%	69.57%	4	23	23	2
	大 田	86.11%	75.00%	4	28	28	0
第6グループ	井 原	84.46%	71.50%	5	42	42	2
	笠 岡	99.42%	91.67%	4	43	46	2
	笠岡東	89.68%	82.54%	3	42	42	1
	新 見	88.75%	80.00%	4	21	21	2
	総 社	77.27%	75.23%	4	29	30	6
	総社吉備路	91.11%	85.56%	3	32	32	1
	高 梁	93.29%	86.59%	4	41	43	0
	玉 島	98.18%	90.91%	4	26	30	2
	小計(8)	90.53%	82.79%	276	286	15	10

クラブ名	make-up 後 出席率	ホームクラブ 出席率	例 会 数	会 員 数			
				7月1日	8月末	内女性 会 員	増減
第7グループ	児 島	80.28%	70.42%	3	25	25	1
	児 島 東	91.67%	87.50%	3	16	16	0
	倉 敷	99.69%	81.62%	4	82	87	1
	倉敷中央	71.43%	71.43%	2	17	17	8
	倉敷東	99.11%	91.96%	3	40	40	3
	倉敷南	94.09%	74.70%	3	61	62	3
	倉敷水島	88.14%	76.36%	3	24	24	0
	倉敷瀬戸内	89.74%	86.49%	3	37	39	2
	小計(8)	93.84%	81.03%	302	310	18	8
第8グループ	真 庭	89.84%	85.04%	4	34	34	0
	美 作	86.24%	86.24%	4	28	29	1
	津 山	92.03%	65.34%	3	83	85	3
	津山中央	78.00%	66.00%	4	26	25	▲1
	津山西	89.09%	80.91%	4	31	30	▲1
	小計(5)	88.25%	74.75%	202	203	12	1
第9グループ	赤 磐	77.78%	64.71%	3	12	12	0
	備 前	73.62%	65.49%	3	54	54	5
	岡 山	92.11%	77.27%	4	110	114	1
	岡山東	93.99%	85.30%	4	95	98	0
	岡山北西	84.62%	75.00%	3	53	53	3
	岡山後楽園	76.30%	67.30%	4	54	53	▲1
第10グループ	小計(6)	86.76%	76.15%	378	384	9	6
	岡山旭川	71.84%	60.19%	4	25	26	2
	岡山中央	64.58%	57.29%	3	34	34	3
	岡山北	80.68%	69.32%	4	44	43	▲1
	岡山南	80.88%	69.38%	4	158	165	19
	玉 野	89.52%	81.90%	3	35	35	0
第11グループ	小計(5)	79.40%	68.65%	296	303	25	7
	岡山備南	84.91%	82.08%	4	30	30	2
	岡 山 城	90.91%	82.95%	4	22	22	0
	岡山岡南	73.08%	59.60%	4	26	27	2
	岡山丸の内	81.82%	70.30%	4	40	42	2
	岡 山 西	92.06%	82.24%	3	70	73	5
第12グループ	岡山西南	92.72%	76.82%	3	56	56	4
	小計(6)	86.71%	76.18%	244	250	15	6

地区クラブ内の状況

クラブ数	66RC
2017年7月1日会員数	3,018 名
2017年8月末日会員数	3,081 名
内 女性会員数	172名
純増	63名
2017年8月出席率	make-up後 87.10 % ホームクラブ 75.32 %



国際ロータリー第2690地区
池上 正ガバナー事務所

〒712-8011 岡山県倉敷市連島町連島133-1 株式会社丸文 内
TEL: 086-476-2690 FAX: 086-476-2660
E-mail: ikegami-2690@vesta.ocn.ne.jp
HP: http://2017.rid2690.gr.jp/